

高度な使い方ガイド

カスタムバーコードを作成・印刷

型番、管理番号、シリアル番号など、好きな番号でオリジナルバーコードを作成し、市販のラベルシールに印刷できます。載せる内容・用紙・印刷設定はすべて細かく調整できます。

このページの内容

01 バーコードを作成する

02 ラベルを印刷する

03 印刷したバーコードを使う

04 次のステップ



最新の内容はWebで確認できます

help.nanco.io/manual/07-custom-barcode

最終更新 2026年7月14日

nanco — クラウド在庫管理アプリ

バーコードを作成する

- 1

アイテム情報を追加

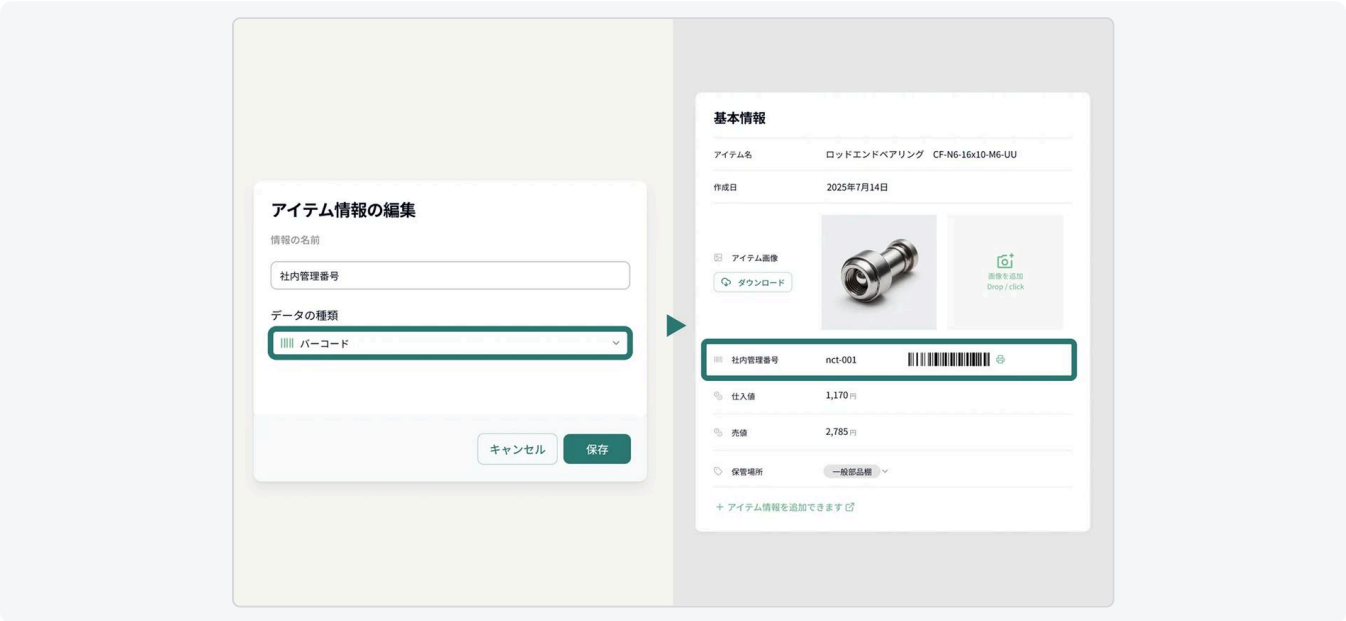
アイテムの画面で「アイテム情報を追加」から、あたらしいアイテム情報を作成します。
- 2

データの種類の「バーコード」を選択

アイテム情報の編集画面で、データの種類から「バーコード」を選びます。
- 3

番号を入力

型番、管理番号、シリアル番号など、どんな番号でもOKです（英数字と一部の記号が使えます）。入力した番号がそのままバーコードになり、アイテムに表示されます。



?

バーコードの形式について

バーコードは標準でCODE128形式で生成されます。画面から形式を選ぶ設定はありません（テンプレートに指定がある場合はEAN13／JAN・CODE39・UPCなどの形式になります）。

ラベルを印刷する

作成したバーコードは「ラベル印刷」ページから、市販のA4ラベルシールや普通紙に合わせて印刷できます。画面は左にテンプレート、中央に1枚分のプレビュー、右に用紙全体の印刷イメージが並びます。

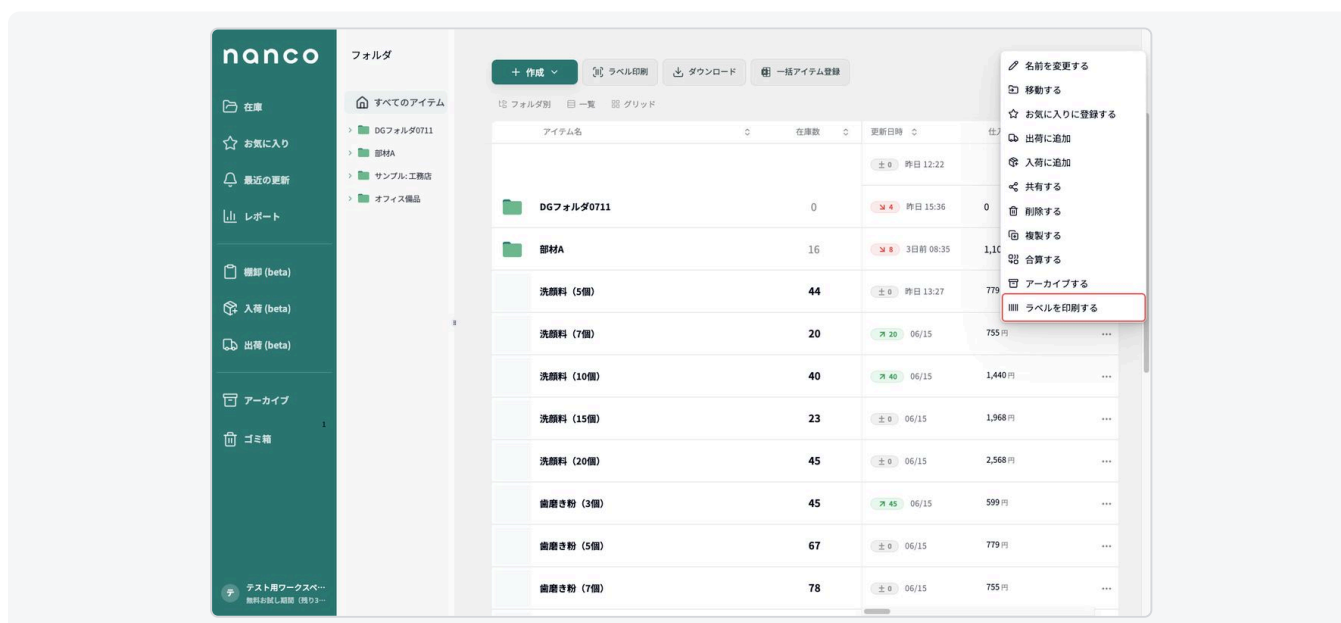
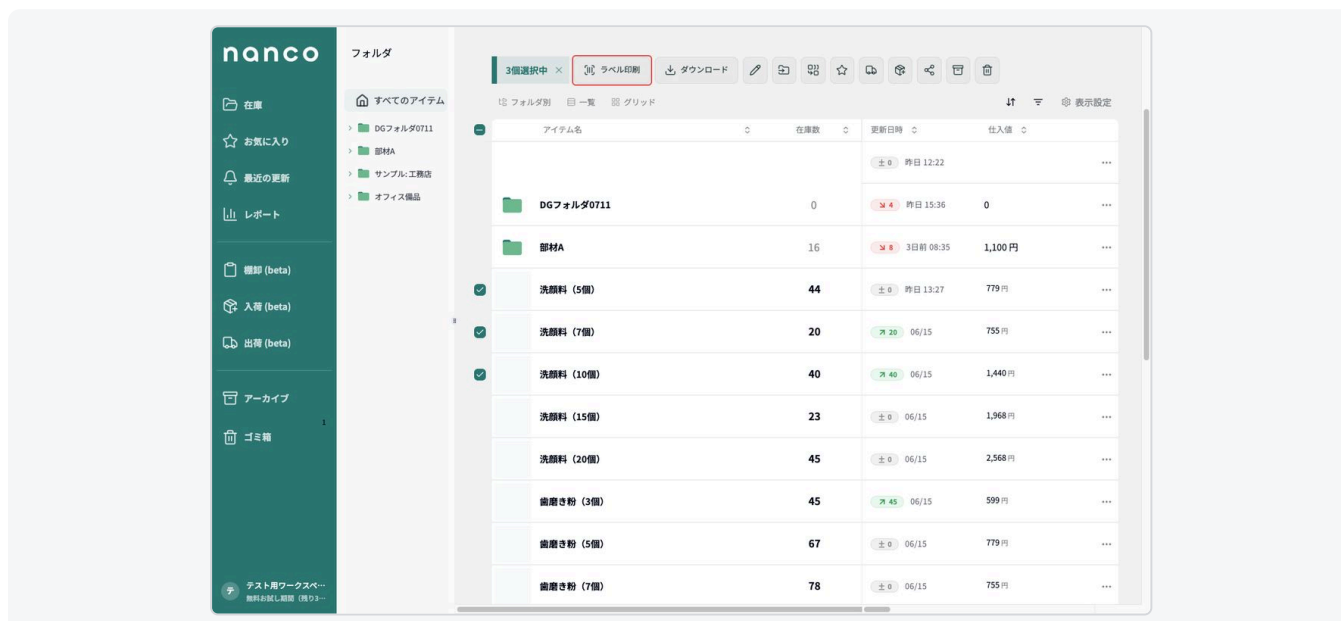
印刷をはじめる

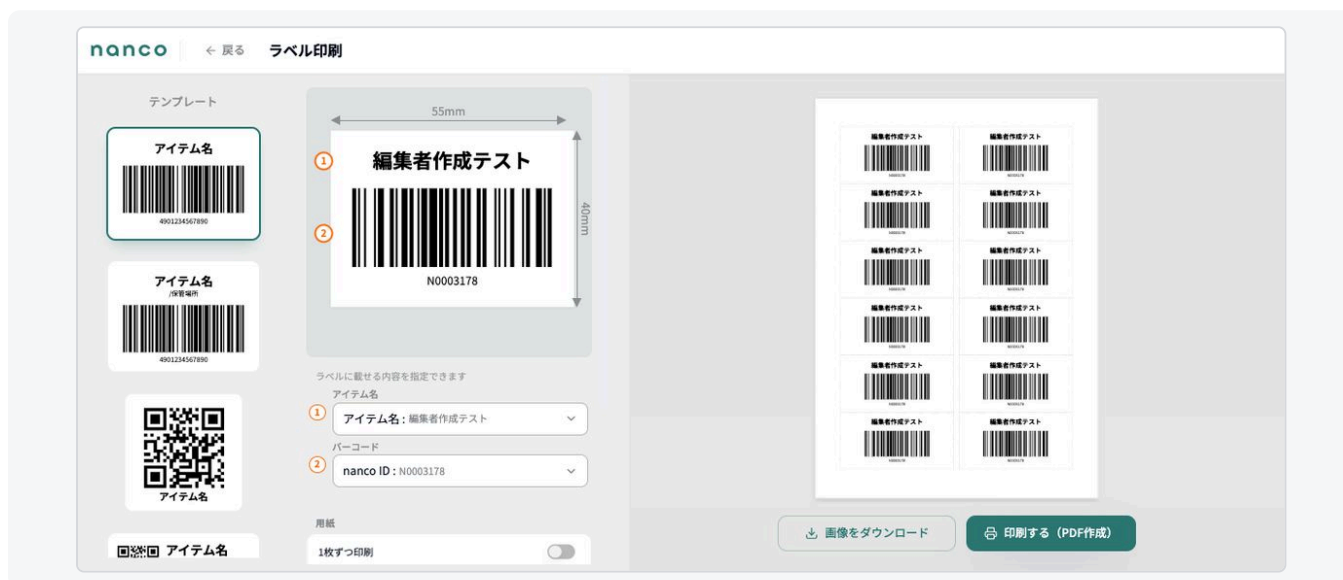
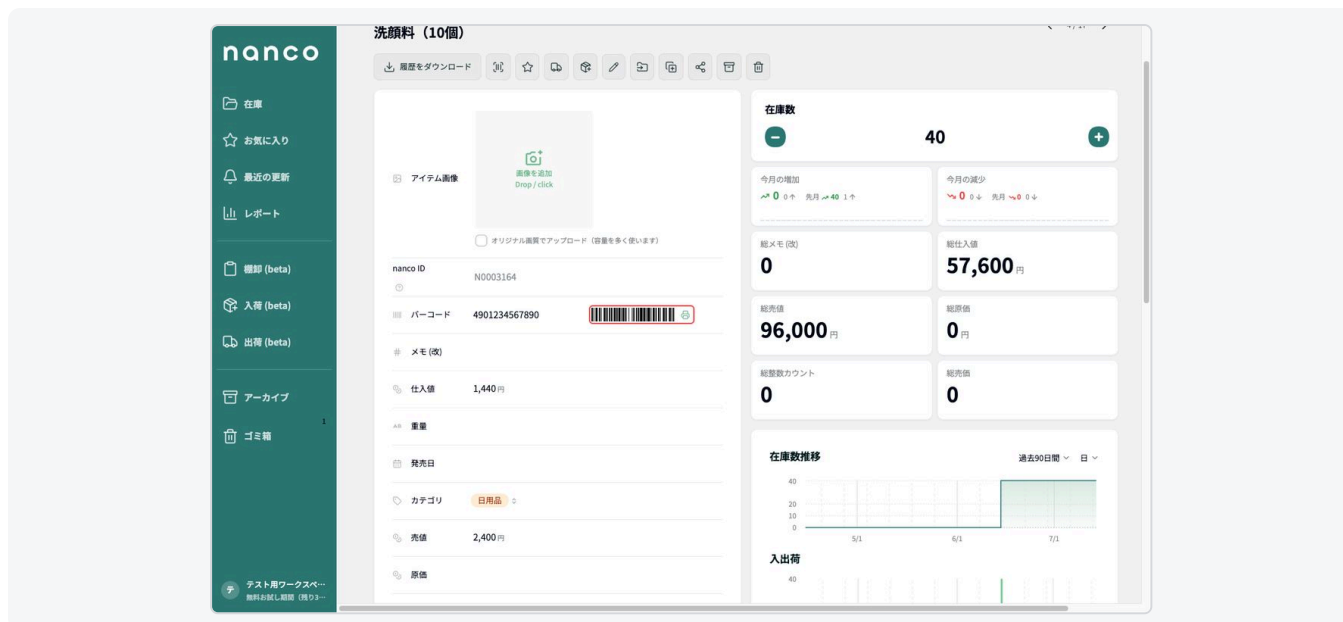
ラベル印刷は、いろいろな画面から開けます。

開きかた	印刷の対象になるアイテム
フォルダでアイテムを選んで「ラベル印刷」	選択したアイテム
フォルダで何も選ばずに「ラベル印刷」	いま表示中のアイテム全部（絞り込み中はその結果）

開きかた	印刷の対象になるアイテム
検索結果の画面で「ラベル印刷」	選択したアイテム、または検索結果の全部
お気に入りの画面で「ラベル印刷」	選択したアイテム、またはお気に入り内の全部
アイテムの詳細画面で「ラベル印刷」	そのアイテム1件
アイテム詳細のバーコード横の印刷アイコン	そのバーコード1件
一覧の「…」メニュー → 「ラベルを印刷する」	そのアイテム1件

どの入口から開いても「ラベル印刷」ボタンが表示され、押すと「ラベル印刷」ページが開きます。たとえばフォルダで複数のアイテムを選ぶとツールバーに、一覧の各行では「…」メニューに、アイテム詳細ではバーコード欄の横にアイコンで表示されます。





ラベルに載せる内容を決める

まず、レイアウトのもとになるテンプレートを選びます。

テンプレート	載るもの	サイズの目安
バーコードラベル	アイテム名＋バーコード	55×40mm
バーコードラベル 詳細あり	アイテム名＋補足情報＋バーコード	55×40mm
QRコードラベル	アイテム名＋QRコード	30×30mm
QRコードラベル 横長	アイテム名＋保管場所＋nanco ID＋QRコード	98×42mm
棚札	アイテム名＋バーコード（棚用の小型ラベル）	50×18mm

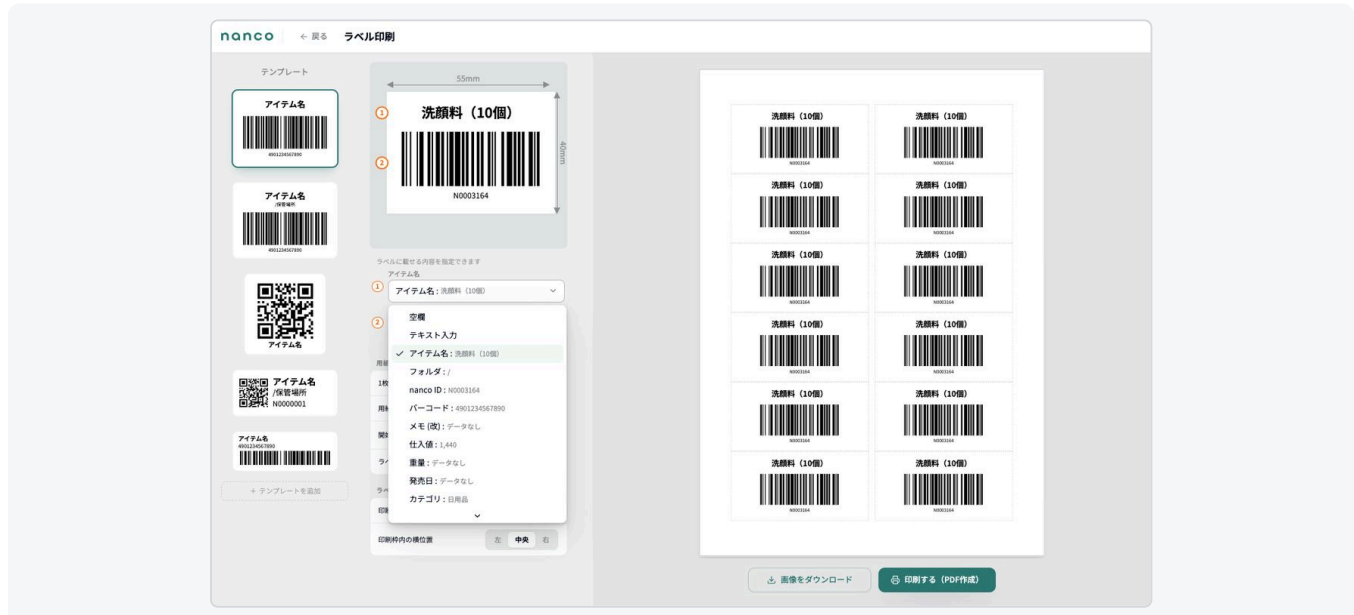
テンプレートを選ぶと、各枠に値が自動で割り当てられます（テキストの枠はアイテム名、バーコード／QRの枠はnanco IDが既定）。同じ種類の枠が複数あるときは、別々の値が順に入ります。「データなし」は自動では選ばれず、印刷時は空欄になります。各枠の値は「ラベルに載せる内容を指定できます」から手動で変更でき、「テキスト入力」を選ぶとすべてのラベル共通の固定文字を入れられます。

テキストの枠に選べる値:

選択肢	内容
アイテム名	アイテムの名前
フォルダ	アイテムのある場所（フォルダのパス）
nanco ID	アイテム固有のID（N+7桁）
任意のアイテム情報	そのアイテムに設定した各アイテム情報の値
テキスト入力	すべてのラベル共通の固定文字を手入力
空欄	何も載せない

バーコード／QRコードの枠に選べる値:

選択肢	内容
バーコード	アイテムのバーコード
nanco ID	nanco ID をバーコード／QRコードにする
任意のアイテム情報	バーコード型のアイテム情報の値
テキスト入力	固定の文字列をバーコード／QRコードにする
空欄	何も載せない

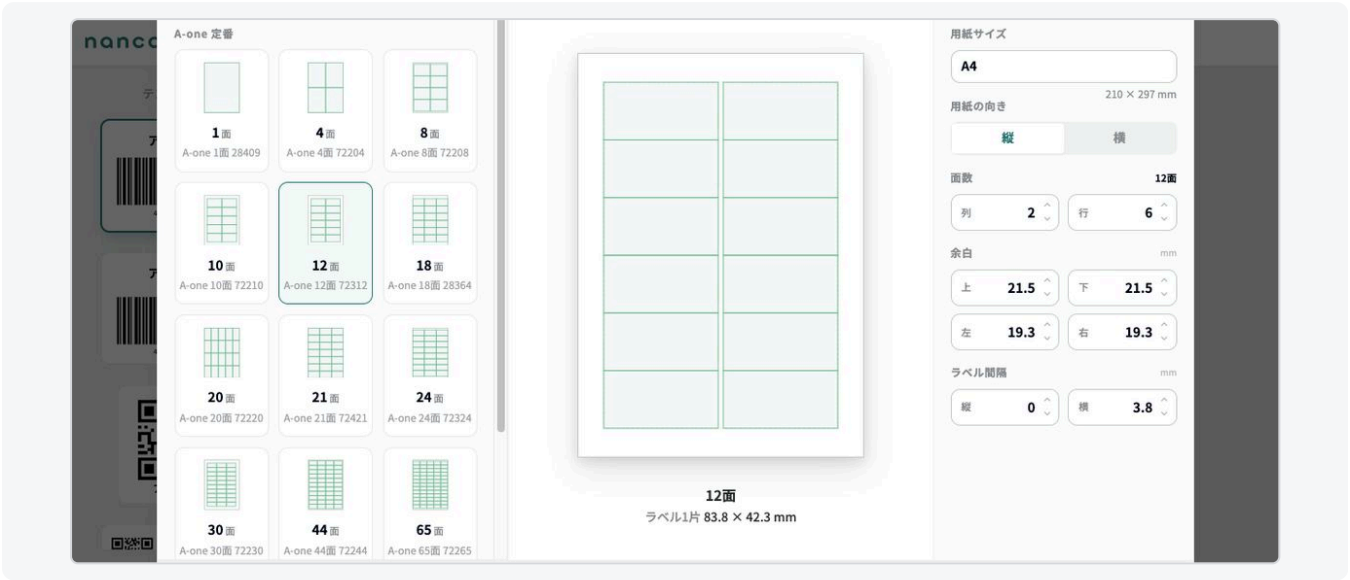


🔗 作成したバーコードを載せるには

バーコード／QRの枠は、既定で nanco ID が入ります。作成した独自のバーコードを載せるには、枠の値を nanco ID から「バーコード」またはバーコード型のアイテム情報に変更してください。

用紙を選択する

「用紙テンプレート」を開くと「用紙を選択」画面が出ます。左の「A-one 定番」から、お使いのラベルシールに近い面数のカードを選び、右側で用紙サイズ・向き・列／行・余白・ラベル間隔を調整して、「この設定にする」で確定します。



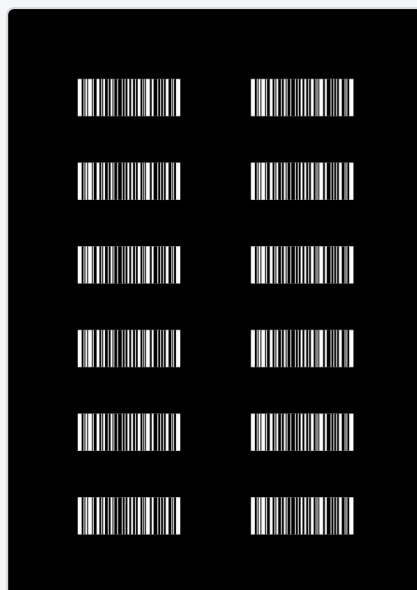
設定	内容	既定
用紙サイズ	A4 / B5 / A5 / はがき / カスタム入力	A4
用紙の向き	縦 / 横	縦
面数（A-one 定番）	1・4・8・10・12・18・20・21・24・30・44・65面、名刺10面	A-one 12面
列・行	ラベルの並び。プリセットを選んだあと手動でも変更可（列は最大5・行は最大24）	2列×6行
余白	上・下・左・右（mm、0～100）	プリセット値
ラベル間隔	縦・横（mm、0～50）	プリセット値

用紙を手で調整した場合は、「この設定にする」を押したときに保存の確認が表示され、**会社の共有テンプレート**として保存できます。保存したものは左の「保存したテンプレート」から会社の全員が選べます（不要なら削除も可）。

印刷設定を調整する

設定	内容	既定
1枚ずつ印刷	シート（複数面）ではなく1枚ずつ印刷するモード。ONにすると1ラベル＝1ページになり、用紙テンプレート・開始位置・ラベル配置の設定は使いません	オフ
ラベル数	1アイテムを何枚印刷するか（自動／1・2・3・5・10枚／指定）	自動
開始位置	シートの何番目のラベルから印刷を始めるか。使いかけのシートに便利	1
1アイテムあたり	「指定」を選んだとき、1アイテムあたりに印刷する枚数	—
印刷枠に収める	ラベル枠からはみ出さないよう自動で縮小する	オン

- **画像をダウンロード:** 1アイテムなら高解像度のPNG（ファイル名「ラベル_アイテム名_日付.png」）、複数アイテムなら label-001-アイテム名.png … を連番でまとめたZIP（ファイル名「ラベル_日付.zip」）でダウンロードします。



洗顔料（10個）



N0003164

⚠ PDFが開かないとき

PDFは新しいタブで開くため、ブラウザのポップアップがブロックされていると開けません。その場合はポップアップを許可してください。

💡 設定は自動で保存されます

ラベル印刷の設定はユーザーごとに自動保存され、次回ひらいたときに前回の内容が復元されます。

自作テンプレを追加する

組み込みのテンプレートに加えて、「テンプレートを追加」から独自のSVGラベルテンプレート（nanco形式の layout.svg）をアップロードできます。

- この画面から追加したテンプレートは**会社の全員が使える共有テンプレート**になります。

- ファイルは1つ256KBまで。会社共有で最大50個まで保存できます。
- 不要になったテンプレートは「削除する」で消せます。

権限と制限

- **件数:** 一度に印刷できるのは最大1000件です。超えると先頭1000件だけが対象になります。50件を超えると確認メッセージが表示されます。
- **価格の表示権限:** 価格（値段）の閲覧権限がないメンバーは、ラベルに価格の項目が表示されません（自動的に除外されます）。
- **ワークスペース:** 複数のワークスペースにまたがるアイテムは、まとめて印刷できません。同じワークスペース内のアイテムを選んでください。
- **レイアウトの上限:** 列は最大5・行は最大24、余白は0～100mm、ラベル間隔は0～50mmです。

うまくいかないときは

- 「テンプレートを選択してください」: 左の一覧からテンプレートを選んでください。
- 「印刷対象がありません」: アイテムが選ばれていないか、フォルダ・検索結果が空です。
- **PDFが開かない:** ブラウザのポップアップブロックを許可してください。
- **スマホ表示:** テンプレートは横スクロール、設定は画面の下に並びます。入口のボタンはアイコンのみになります。

印刷したバーコードを使う

印刷したラベルは、棚や箱、部品などに貼り付けて使います。貼り付けたバーコードをスキャンすれば、nancoでの在庫管理がよりスムーズになります。





次のステップ

値段タイプのアイテム情報を活用すると、出荷・入荷の単価を自動入力することもできます。見積書や発注書の作成をさらにスムーズにしたい方は、あわせてご覧ください。

バーコードの発行から読み取りまでは、バーコード在庫管理の紹介ページにまとめています。